**鳥獣保護管理プランナー登録申請書様式集**

**（令和６年度）**

令和６年８月

環境省

様式第1-1号（第４条第1項関係）

＊

写真

1.縦36～40mm

2.横24～30mm

3.本人単身胸から上

鳥獣保護管理に係る人材登録事業

鳥獣保護管理プランナー登録申請書

|  |  |
| --- | --- |
| （ふりがな）  ※氏　　名 |  |
| 生年月日 | 年　　　　月　　　　日生　　（　　　　歳） |
| 現　住　所 | 〒  電話番号　　　　　　　 （　　　　　）  携帯電話　　　　　　　 （　　　　　）  e-mail： |
| 所　属　先 | 所属先名  役職名  　〒  電話番号：　　　　　　 （　　　　　）  e-mail： |
| 連　絡　先 | 連絡先名※  役職名※  〒  電話番号：　　　　　　 （　　　　　）  e-mail： |
| ※対象鳥獣 | □ イノシシ　　　　　□ ニホンジカ　　　　　□ ツキノワグマ　　　　　□ ヒグマ  □ カモシカ　　　 □ ニホンザル　　　　 □ カワウ  □ 外来鳥獣（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　）  □ その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　 　　） |
| ※活動地域 | □ 北海道 □ 東北　　　　　□ 関東　　　　　□ 北陸　　　　　□ 中部  □ 近畿　　　□ 中国　　　　　□ 四国　　　　　□ 九州　　　　　□ 沖縄 |

|  |
| --- |
| **認定鳥獣捕獲等事業者**、**農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー**について |
| □ 認定鳥獣捕獲等事業者（□ 事業管理責任者　□ 捕獲従事者）  □ 農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー（農林水産省） |
| **鳥獣管理士**について　証明書類を添付すること |
| □ 鳥獣管理士 1級　□ 鳥獣管理士 準1級 |
| 鳥獣保護管理法の違反歴の有無について  □　過去に、鳥獣保護管理法に違反したことはない。 |
| ※鳥獣保護管理活動の経歴（１５０字程度） |
|  |
| 上記により、鳥獣保護管理に係る人材登録事業の鳥獣保護管理プランナーとして登録を受けたいので、鳥獣保護管理に係る人材登録事業実施規程第４条第１項の規定に基づき申請します。  　鳥獣保護管理に係る人材登録事業に登録された場合は、記載した項目（氏名、連絡先の名称、役職、対象鳥獣、主な活動地域、鳥獣保護管理活動の経歴等の情報）について、環境省のホームページ等において公表することを承諾します。  　　　　　　　　　　　　　 　　年　　月　　日  　　　　　　　　　　　　　　　 氏　名  　　環境省自然環境局長　　殿 |

**記入上の注意：**

* 「氏名」等、※がついている項目は登録された場合にホームページ等で公表されるため、公表して差し支えない情報を記載すること。
* 「対象鳥獣」欄には、別紙１－１の実績で記載されている種類について記載すること。
* 「活動地域」欄には、活動が可能な地域を記載すること。
* 書類内容について確認を取ることがあるため、連絡先には連絡可能な電話番号、メールアドレスを記載すること。
* 登録後に虚偽の記載が認められた場合には、登録を取り消すことがある。

（別紙１－１）鳥獣保護管理に関する計画の策定や見直し等に関わる実績

＊

（ア）または（イ）のいずれか、もしくは両方で合計5か年度分以上の実績を記載すること。

　※実務経験年数の考え方は、【鳥獣保護管理プランナー募集要項】p６を必ず確認すること。

　※【鳥獣保護管理プランナー募集要項】p11～の記入要領を確認し、不足がないように記載及び証明書類を提出すること。

（ア）鳥獣保護管理に関する検討会等への参加実績

令和６年３月３１日までに、行政機関等の鳥獣保護管理に関する検討会や審議会等の委員の委嘱を受けた実績について、下記に詳細を記載し、該当する添付書類に✓を付けること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実績の詳細 | | ＊ |
| 検討会等名 |  |  |
| 実施主体名 |  |  |
| 委嘱期間 | 年　　月　～　　　　　年　　月（　 　か年度） |  |
| 対象鳥獣 |  |  |
| 委嘱時の所属・役職 |  |  |
| 証明書類  ※右に示した書類の内、  1つのみ提出し✓を付ける | * 検討委員等委嘱状 |  |
| * 出席者名簿（検討会等に出席したことがわかる書類） |  |
| * 別紙２ |  |
| 検討内容 |  |  |
| 検討会等における  自らの意見 |  |  |
| 備考 | ・当該様式は、適宜コピーして追加してよい。  ・検討の対象となった鳥獣の種類を明記すること。  ・委嘱状、または名簿等がない場合、別紙２を用いて任命した地方公共団体に証明を依頼し、必要事項を記入し、証明書として添付すること。  **・証明書類がない場合は実績と認められないため、確実に添付すること。** | |

（イ）鳥獣保護管理に関する計画の策定等に関わった実績の詳細

令和６年３月３１日までに、行政または研究機関、民間団体の職員等として鳥獣保護管理に関する計画の作成・改定等の事業や業務に関わった活動について、該当する項目に✓をつけ、下記に詳細を記述すること。

なお、計画の各項目についてどのような検討を行い計画策定したか等を具体的に記載すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 実績の詳細 | | ＊ |
| 事業名 |  |  |
| ※行政職員として関わり、事業名がない場合は「計画名」の記載でも可能。 |
| 事業主体名 |  |  |
| 実施期間 | 年　　月　～　　　　　年　　月（　 　か年度） |  |
| 対象鳥獣 |  |  |
| 実施時の所属・役職 |  |  |
| 計画の種類 | * 計画　　　　□素案　　　　　□骨子 |  |
| 添付書類 | * 仕様書の写し * 報告書の目次の写し   ※業務を受託して実施した場合、業務内で計画に関わったことがわかる書類の提出が必須（両方もしくは一方のみ）。 |  |
| 計画の概要 |  |  |
| 計画の作成・改定等において  自らが主体的に活動した内容 |  |  |
| ※目的・目標・方策・評価について記載すること。  ※「○○計画策定業務の一部に携わった」等の曖昧な表現は実績と認められない場合があるため具体的に記載すること。  ※計画策定の基礎資料として調査のみを実施した場合は、実績として認められない場合があります。 |
| 備考 | ・当該様式は、適宜コピーして追加してよい。  ・事業の対象となった鳥獣の種類を明記すること。  **・業務を受託して活動している場合は証明書類がないと実績として認められないため、必ず添付してください。**  **・行政職員として活動した場合は、証明書類は不要です。記述内容からのみ判断するため、申請者がどのような活動をしたか具体的に記載してください。** | |

（別紙2）検討委員等の委嘱を受けた実績

検討委員等の委嘱を受けた実績の証明書

住　所

申請者

下記検討会等において申請者に委員委嘱を行ったことを証明いたします。

記

証明事項

|  |  |
| --- | --- |
| 地方公共団体名 |  |
| 検討会等の名称 |  |
| 委嘱期間 |  |
| 委嘱内容 |  |

　　　年　　　月　　　日

担当者等連絡先

部 署 名：

担当者名：

T　E　L：

E – mail：

課題小論文用原稿用紙（手書用）

＊

募集要項にある専門分野ごとのテーマに沿って、1,500字以上2,000字以内で記述してください。

総字数　　　　字　　論文タイトル

（２０×２０）